

大切な想いが響き合う一被災地・浦安市から生まれた、家族の絆と再生の物語。

Introduction

震災からの復興を願う市民の情熱が映画を生み出した！

千葉県・浦安市。東京ディズニーリゾート®があるこの地区は、市になって平成23年度に30周年を迎えました。その記念として市民が一丸となって制作した映画、それが『カルテット！』です。ロケのほとんどを浦安市で行うため、様々な撮影準備を進めていたさ中に東日本大震災が発生、浦安市はこれにより市域の86%が液状化被害を受けました。本作も制作が危ぶまれましたが、被災された市民を含め700人以上がエキストラとして参加して下さるなど、多くの人々の復興を願う気持ちが映画に息を吹き込み、本年、ようやく完成を迎えました。映画本来がもつ、逆境に負けずに明日を夢見るハートウォーミングな物語もさることながら、たくさんの人々の大きな愛に包まれた映画です。

家族でクラシックのカルテットを結成して、もう一度絆を取り戻したい!! 永江開は、将来を有望視されたバイオリンの才能を持つ少年。音大出身の両親、高校生の姉と千葉県浦安市で暮らしている。家族でクラシックを演奏する音楽一家だったが、両親は生活の為に音楽を諦め、姉は才能のある弟にコンプレックスを持ち、すっかりドロップアウト気味。更に父親がリストラに合い、皆の気持ちもバラバラになり、一家は崩壊寸前に…。みんな笑い合っていたあの頃に戻りたい！そう願った開は、家族カルテットを結成すべく奮闘しますが…。

音楽で家族の絆を取り戻そうとする永江開役に、300人のオーディションを勝ち抜き、これが映画初主演となる新人、高杉真宙。父は細川茂樹、母に鶴田真由。そして姉の美咲役には、TVドラマ「IS～男でも女でもない性～」で主役を務め、今最も注目を集めている新星、剛力彩芽がキャスティングされました。更に田中美里、東幹久、上條恒彦、由紀さおりなど、豪華キャストが勢ぞろいしています。主題歌は mihimaru GT が新曲「One Time」を提供。感動のラストを爽やかに演出し、希望に満ちた余韻をも

たらしめています。

映画を彩るクラシックの名曲の数々！そして世界的指揮者、秋山和慶氏も特別出演!!

本作を語る上でクラシックは外せません。マスネ「タイスの瞑想曲」、バッハ「G線上のアリア」、プッチーニ「誰も寝てはならぬ」、サン＝サーンス「白鳥」などなど、どこかで耳にしたことのある数多くの名曲が映画を彩ります。更に、日本を代表する指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者の秋山和慶氏が特別出演しているほか、新進音楽家の登竜門である第79回日本音楽コンクールバイオリン部門に出場し、中学3年生で1位となった山根一仁氏も本作に出演、チャイコフスキー「バイオリン協奏曲」を披露したことも話題の一つです。

Story

永江開（高杉真宙）は千葉県浦安市に住む中学生で、将来を有望視されているバイオリニストの卵。音楽教室の千尋先生（田中美里）からは、「自分の音を早く見つけなさい！」と言われたけど、自分の音って何なんだろう？ 早くもっと上手くなりたい...開の頭の中は音楽で一杯！の筈だが、彼は一向に音楽に集中出来ずにいた。

理由は家族である。

永江家は、父、直樹（細川茂樹）がピアノ、母、ひろみ（鶴田真由）がチェロ、そして姉、美咲（剛力彩芽）はフルートを演奏する音楽一家.....だった。

しかし、音大在学中に学生結婚した直樹とひろみは、生活のために音楽家の道を諦め、高校生の美咲は、才能溢れる弟へのコンプレックスと自分を認めてくれない両親に反発し、音楽を投げ出してすっかりドロップアウト気味。音楽一家というのも、遙か昔の話だ。更に追い打ちをかけるように直樹が会社をリストラされたことで、永江家は崩壊寸前だった。

今はひろみが浦安の魚市場に働きに出、直樹は主夫として家庭に入っているが、立場の弱い直樹は家族をまとめることが出来ず、4人の関係は以前にも増して不協和音が鳴り響いていた。

ある日、中学校から帰宅した開はピアノの音に気付く。そっと音のする方へ向かう開。埃をかぶったピアノの前で、昔の家族写真をじっと見つめる直樹がいた。

笑い声が絶えなかったあの頃に戻りたいと思っているんだ……。

父の寂しそうな姿を見て、開は決心をする。

今は家族が一つになることこそが大切。それには、家族カルテットを結成し、もう一度皆で演奏するしかない！

壊れかけた家族が再び元に戻るためだけでなく、自分の未来のためにもと奮闘する開。

しかし、事はそう簡単に進まない。

何度も繰り返される必死な開の説得に、直樹が、ひろみが、そして美咲が次第に心を開き始めた矢先、ひろみの大学時代の友人で直樹のかつてのライバル、北原隆（東幹久）がひろみの元を訪れる。北原は世界的な指揮者、秋山和慶のコンサートのプロデューサーになっていた。開の演奏を聴いた北原は、ひろみにある提案を持ちかける…。

果たして、家族は再びカルテットを組むことが出来るのだろうか？

Cast profile

高杉真宙 [永江開]

1996年福岡県出身。08年、地元の花火大会でスカウトされ芸能界デビュー。10年、舞台「ジャンヌ・ダルク」で幻影の少年役を演じ話題になった。その他、TBS日曜劇場「特上カバチ!!」（10）、「故郷～娘の旅立ち～」（11・CX）などのTVドラマや、映画『大奥』（10／金子文紀監督）、

『半次郎』（10／五十嵐匠監督）などにも出演している。WOWOW 開局 20 周年記念番組「學」（倉本聰脚本）が来年新春に放送予定。本作の永江開役は、約 300 人のオーディションの中から選ばれた。

剛力彩芽 [永江美咲]

1992 年神奈川県出身。08 年から雑誌「Seventeen」の専属モデルとして活躍。11 年、フジテレビの月 9「大切なことはすべて君が教えてくれた」で本格的に女優デビュー。同年「アスコーマーチ～明日香工業高校物語～」（EX）、更に「IS～男でも女でもない性～」（TX）では遂にドラマ初主演を果たす。映画では、10 年に『劇場版 怪談レストラン』（落合正幸監督）、『おにいちゃんのハナビ』（国本雅弘監督）に出演。本作ではフルートを演奏する美咲を演じたが、自身もフルートをたしなんでいる。

細川茂樹 [永江直樹]

1971 年岐阜県出身。94 年俳優デビュー。05 年「仮面ライダー響鬼」（EX）の主演ヒビキ役に抜擢され、絶大な人気を得る。同年、映画『小春小町』（望月六郎監督）でも初主演を果たした。ほか映画出演作品は『劇場版 仮面ライダー響鬼と 7 人の戦鬼』（05／坂本太郎監督）、『デスノート 前編』（06／金子修介監督）、『ラストラブ』（07／藤田明二監督）、『ヒートアイランド』（07／片山修監督）など。近年では俳優としてのみならず、投資、家電において幅広い知識を披露するなど新たな顔も見せている。

鶴田真由 [永江ひろみ]

88 年 TV ドラマ「あぶない少年Ⅱ」（TX）で女優デビュー。NHK 大河ドラマ「徳川慶喜」（98）「篤姫」（08）、「マルモのおきて」（11・CX）などの TV ドラマ、『梟の城』（99／篠田正浩監督）、『半落ち』（04／佐々部清監督）、『沈まぬ太陽』（09／若松節朗監督）他、映画出演多数。96 年『きけ、わだつみの声』（出目昌伸監督）で、日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞した。TV や映画以外にも旅番組、ドキュメンタリー番組などへの出演も多い。また近年、神話をひも解き、日本の源を探るプロジェクト「ニッポン西遊記」を始動。

田中美里 [千尋先生]

1977年石川県出身。97年NHK連続テレビ小説「あぐり」のヒロインに抜擢されデビュー。「WITH LOVE」(CX)、「京都南署鑑識ファイル」シリーズ(EX)などのTVドラマの他、映画では、『一本の手』(97/森谷晃育監督)、『みすゞ』(01/五十嵐匠監督)、『能登の花ヨメ』(08/白羽弥仁監督)などに出演。bay-fm「MORNING CRUISIN'」など、ラジオのパーソナリティやナレーションなどでも活躍している。NHKBSプレミアム「開拓者たち」(来年1月放送)、映画『あんてるさんの花』(宝来忠昭監督)が来春公開予定。

東 幹久 [北原隆]

1969年東京都出身。88年『SOWHAT』(山川直人監督)に準主役で映画デビュー。その後「やまとなでしこ」(CX)、「天地人」(NHK)など数々のTVドラマに出演。また、情報番組の司会や、CMなどでのコミカルな演技が話題となり、二枚目から三枚目まで幅広く演じられる役者として人気を得、近年ではバラエティ番組にも多数出演している。最近の主な映画出演は『NIN×NIN 忍者ハットリくん THE MOVIE』(04/鈴木雅之監督)、『ごくせん THE MOVIE』(09/佐藤東弥監督)など。

サンプラザ中野くん [渡辺雄介]

1984年に爆風スランプのヴォーカルとしてデビュー。「RUNNER」「大きな玉ねぎの下で～はるかなる想い～」などのヒット曲を輩出するも、99年に活動休止宣言。07年7月には初のソロアルバム「3rd LOVE/The Best Ballads」をリリース。現在は執筆業やランナーなど、幅広い分野での活動をスタートし、初心者向けの“証券投資”や“健康”に関する著作の執筆や雑誌コラム・ブログの連載、またアニメクリエイターとしても活動を行っている。

上條恒彦 [柳川卓]

1940年長野県出身。62年より歌手活動を開始。71年・「出発の歌」が第2回世界歌謡祭のグランプリを受賞し、大ヒット。翌年もTVドラマ主題歌「だれかが風の中で」がヒットチャートを賑わし、歌手として確固た

る地位を築く。その後活動の場を広げ、俳優として「ラ・マンチャの男」や「屋根の上のヴァイオリン弾き」などの舞台や、TVドラマ「3年B組金八先生」シリーズ（TBS）他多数出演。映画出演は『男はつらいよ・寅次郎子守唄』（74／山田洋次監督）など。00年、第25回菊田一夫演劇賞を受賞。

由紀さおり [柳川陽子]

群馬県出身。ひばり児童合唱団に所属し、童謡歌手として活躍。1969年「夜明けのスキヤット」で歌手デビュー。女優としても、83年森田芳光監督作『家族ゲーム』（毎日映画コンクール女優助演賞受賞）をはじめ、近年は『歓喜の歌』（08／松岡錠司監督）、『まぼろしの邪馬台国』（08／堤幸彦監督）、『山形スクリーム』（09／竹中直人監督）などの映画に出演している。今年、姉・安田祥子との童謡コンサートツアーが25年目を迎えた。また40周年を機に歌謡曲の活動も始めている。

Staff profile

[エグゼクティブ・プロデューサー] 柳内光子

1939年東京都江戸川区出身。63年内山コンクリート工業(株)（現：(株)内山アドバンス）、69年山一興産(株)を設立。98年より高齢者社会福祉事業に取り組むようになる。04年浦安市の商工会議所会頭に就任。07年には春の叙勲・褒章にて、藍綬褒章を受章。更に、優秀経営者顕彰女性経営者賞など受賞すると共に、全国女性経営者売上高ランキング歴年ベスト10にも選出された。本作ではエグゼクティブ・プロデューサーとして参加。浦安市の発展のために尽力している。

[監督・脚本] 三村順一

1948年福岡県出身。蔵原惟繕監督に師事し、79年『キタキツネ物語』でナレーション台本、作詞、チーフ助監督を務める。その後渡米し、91年同監督作『ストロベリーロード』でプロデューサーとして参加、以降、約20年間にわたってアメリカで監督、プロデュースを手掛ける。近年は『歌

舞伎町案内人』(04)、『Deep Love アユの物語』(04)、『あなたを忘れない』(07)をプロデュースした他、去年は『僕たちのプレイボール』を監督した。

[原作・脚本] 鬼塚 忠

1965年鹿児島市出身。大学在学中より世界放浪の旅を始め、旅先で働く。帰国後、海外著作権エージェントを業務に携わる一方、著作活動を開始。主な著書に、TVドラマ化された「海峡を渡るバイオリン」(陳昌鉉、岡山徹共著/河出書房新社)、「紅い桜」(斎藤淑、鈴木俊之と共著/講談社)、「Little DJ 小さな恋の物語」(ポプラ社)などがある。「Little DJ～」は07年、永田琴監督、神木隆之介主演で映画化された。

〈単行本〉河出書房新社

定価：1,365円(税込)

[音楽] 渡辺俊幸

1955年愛知県出身。フォークグループ「赤い鳥」のドラマーに抜擢されプロ活動に入る。その後、さだまさし氏のプロデューサー兼アレンジャーとして、ソロデビュー時からアルバム制作と全てのコンサート活動に関る。米留学でバークリー音楽院、ボストン・コンサーバトリーにて作曲、指揮を学び、帰国後は映画、TVドラマ、アニメーションなどから純音楽まで作曲家として活躍。代表作に、NHKドラマ「利家とまつ」、「毛利元就」、「おひさま」。映画『解夏』(04/磯村一路監督)、『UDON』(06/本広克行監督)ほか多数。

[主題歌：「One Time」] mihimaru GT

2003年、ボーカリストを目指し活動していたhirokoと、数々の有名アーティストへ楽曲提供をしていたクリエイターmiyakeが出会い結成。渋谷ROCK WESTを中心にクラブ、ストリート等でライブを続けながら、同年6月にはアナログ盤をインディーズでリリース。同年7月、シングル「約束」でメジャーデビューを果たす。06年9thシングル「気分上々↑↑」で

ブレイク。07年ベスト・アルバム「THE BEST of mihimaru GT」、08年オリジナルアルバム「m i h i m a r i s e」でオリコン1位を獲得。「かけがえのない詩」、「ギリギリ HERO」、「Love Letter」などヒット曲多数。今年9月にはアルバム「mihimalight」をリリース、10月より mihimaLIVE ツアー'11～ミッヒ団結。がスタート。主題歌「One Time」は、本作のために書きおろした新作。

CAST

高杉真宙

剛力彩芽

鶴田真由

細川茂樹

田中美里

東 幹久

サンプラザ中野くん

阿知波悟美

秋山和慶（特別出演）

山根一仁（特別出演）

小篠恵奈

疋田英美

西村優奈
清水敬太
金子りえ
戸上敦生
秋元龍太郎

上條恒彦

由紀さおり

STAFF

監督 三村順一
脚本 鬼塚 忠／三村順一
音楽 渡辺俊幸

原作 鬼塚 忠 「カルテット！」（河出書房新社）

エグゼクティブ・プロデューサー 柳内光子
プロデューサー 竹村友里／富田隆示／飯原伴光
配給統括 大角 正
企画アドバイザー 池田史嗣
協力プロデューサー 大塚和雄／平川修治／宮澤君子
音楽プロデューサー 今瀬康夫
アシスタント・プロデューサー 大迫史門

撮影 岡田次雄
照明 岩崎 豊
録音 星 一郎

美術 山崎 輝
装飾 高橋俊秋
編集 金子尚樹
スク립ター 今村治子
助監督 松岡孝典
制作担当 板井茂樹

主題歌「One Time」 mihimaru GT (ユニバーサル J)

劇中歌「きずな」 (作詞：湯川れい子 作曲：宮川彬良)

劇中演奏曲 マスネ「タイスの瞑想曲」／パッヘルベル「カノン二長調」
メンデルスゾーン「バイオリン協奏曲」／バッハ「G線上の
アリア」

モンティ「チャールダッシュ」／チャイコフスキー「バイオ
リン協奏曲」

プッチーニ「誰も寝てはならぬ」／フォーレ「シシリエンヌ」
バッハ「プレリュード」／サン＝サーンス「白鳥」

「カルテット！」プロジェクト ディーエイチシー 東洋リネンサプラ
イ 草苑保育専門学校 山一興産 ラビット 創心建設興業 平成建設工
業

製作 浦安観光コンベンション協会 グッドライフ 草苑学園

制作 グッドライフ

制作協力 SLピクチャーズ フィルムクラフト ベルカントジャパン 浦
安商工会議所

後援 浦安市

配給 松竹

©2011 映画「カルテット！」プロジェクト

2011年／日本／カラー／ヴィスタサイズ／ドルビーデジタル／118分

浦安市市制 30 周年記念

第 7 回ウラジオストク・ビエンナーレ オープニング招待作品

第 24 回東京国際映画祭 特別招待作品

2012 年 1 月 7 日 (土) ロードショー

www.quartet-movie.jp